

2024年11月20日

**明治安田「いい夫婦の日」に関するアンケート調査を実施  
「マッチングアプリ」が1年以内に結婚した夫婦の“出会いのきっかけ”2年連続トップ  
新婚旅行の行き先は円安の影響で国内が人気  
理想の有名人夫婦は「大谷翔平・真美子」夫妻が初のトップに！**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、11月22日の「いい夫婦の日」にちなんで、夫婦をテーマとしたアンケート調査を実施しましたのでご報告します。

**1. 現在の夫婦関係**

**(1) 夫婦円満について（詳細は7ページ参照）**

**■夫婦円満の秘訣は“よく会話”して“共通の趣味をもつ”こと**

- ・「夫婦仲が円満」と回答した人は75.8%と、昨年よりも1.2ptアップ
- ・「夫婦円満のために必要なこと」を聞くと、トップは「よく会話する」（50.2%）、次いで「感謝の気持ちを伝える」（36.9%）、「干渉しすぎない」（32.0%）と、程よい距離感は保ちつつ、日常での会話と相手への感謝の気持ちが大切に
- ・「夫婦仲が円満」な人の休日1日あたりの会話時間は、**4時間30分だが、「夫婦仲が円満でない」人は1時間未満と、4倍以上もの開きが！**
- ・仕事や家事など忙しい中でも、夫婦の会話時間をしっかりと取ることが“夫婦円満”の秘訣なのかもしれない
- ・“夫婦関係で不満なこと”は、「共通の趣味がない（16.2%）」がトップ
- ・「夫婦仲が円満」のうち「共通の趣味がある」人は53.6%であるのに対して、“夫婦仲が円満でない”では「共通の趣味がある」人は11.6%と、円満な夫婦の方が共通の趣味をもっている傾向に
- ・冷めた夫婦関係をあたため直すには、夫婦共通の趣味をもつことが大切かも？

**(2) 夫婦のプレゼントについて（詳細は11ページ参照）**

**■物価高の影響で“プレゼント予算”は2年連続ダウン**

- ・年間のプレゼント予算は40,568円（昨年差▲5,027円）と**2年連続ダウン**
- ・昨年からプレゼント予算が変化した理由は「生活費を中心とした家計の余裕がなくなった」（46.7%）、「プレゼント価格の上昇」（13.8%）と、**実質賃金の上昇を上回る物価高の影響**を大きく受ける結果に！
- ・“夫婦仲が円満”な人の年間のプレゼント予算は41,332円であるのに対し、“夫婦仲が円満でない”人は19,852円と、大きな開きが！
- ・お財布事情がきつくても、プレゼント予算を確保することも夫婦仲を保つためには必要か

【ご照会先】  
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1



## 2. 夫婦の出会いと結婚

(1) 出会いのきっかけについて（詳細は13ページ参照）

### ■「マッチングアプリ」が1年以内に結婚した“夫婦の出会いのきっかけ”のトップ

- ・1年以内に結婚した夫婦の出会いのきっかけは、「マッチングアプリ」(29.8%)が2年連続トップで、「学校の同級生・先輩・後輩」(17.0%)、「職場の同僚・先輩・後輩」(10.6%)「友人・知人の紹介」(10.6%)と続く結果
- ・コロナ禍で急速に普及した「マッチングアプリ」が、新たな出会いの定番に
- ・マッチングアプリを利用した動機は、「手軽に出会えるから」(53.9%)、「好みの相手を選ぶことができるから」(44.1%)、「職場に出会いがないから」(29.4%)と“出会うまでの手軽さ”が人気の理由に

(2) 婚活について（詳細は15ページ参照）

### ■“人から紹介される”婚活から、令和は“ひとりで探す”婚活へ

- ・結婚を前提としたパートナー探しをする“婚活”をしたことが「ある」人は全体の15.6%で、年代別にみると30代の婚活経験者が最も多く、5人に1人(21.1%)が“婚活”の経験が「ある」と回答
- ・年代別の“婚活”方法のトップは、20代・30代では「マッチングアプリ」、40代・50代は「友人・知人の紹介」、60代は「婚活パーティー」、70代は「お見合い」
- ・昭和・平成の“人から紹介される”婚活から、“ひとりで探す”婚活へ変化

(3) 結婚までの交際期間と同棲について（詳細は17ページ参照）

### ■交際期間は世代によって変わらずも、20代の6割以上が同棲してから結婚へ

- ・結婚するまでの交際期間は平均2年7か月であり、年代による大きな変化はなし
- ・一方で、結婚するまでに「同棲した」かを聞くと、20代の6割以上(63.3%)が「同棲してから結婚をした」と回答しており、全年代の平均(34.0%)を大きく上回る結果に
- ・同棲期間についても、20代では1年1か月と、全年代の平均(8か月)より長期化している傾向
- ・手軽な出会いが若年層に普及しているが、互いの価値観やライフスタイルを慎重にすり合わせてから結婚する夫婦が増えているのかもしれない

### 3. 結婚式・新婚旅行

#### (1) 結婚式について（詳細は19ページ参照）

##### ■コロナが明けて“結婚式をあげた”人は回復傾向に

- ・1年以内に結婚した人では、約半数が「結婚式をあげた」と回答（51.1%）。2023年比で6.3pt、2022年比で19.2pt上昇しており、コロナ明けに伴って結婚式をあげる人も回復傾向に
- ・1年以内に結婚した人に、結婚式をあげた理由を聞くと「自分の思い出に残したい」（41.7%）が1位に
- ・結婚への価値観が多様化していくなかで、自身の思い出を大切にするために結婚式をあげている人が増えているのかもしれない

#### (2) 新婚旅行について（詳細は21ページ参照）

##### ■円安の影響で、新婚旅行は国内旅行が主流に

- ・「新婚旅行へ行った」人は約4人に3人（76.1%）で、「海外旅行へ行った」人は35.5%、「国内旅行へ行った」人は40.6%という結果
- ・1年以内に結婚した人では61.7%が新婚旅行へ行っており、「海外旅行へ行った」人は18.1%、「国内旅行へ行った」人は43.6%と、国内旅行が主流に
- ・1年以内に結婚した人に新婚旅行にかかった費用を聞くと、「海外旅行へ行った」人は平均77万6,794円、「国内旅行へ行った」人は平均22万7,854円
- ・1年以内に結婚した人に海外旅行へ行かなかった理由を尋ねると、「国内に行きたい旅行先があった」（36.1%）、「円安の影響で費用が高い」（15.6%）「十分なスケジュールを確保できない」（15.6%）「新婚旅行に関心がない」（15.6%）が上位に
- ・1年以内に結婚した人の新婚旅行の行き先は、国内は「沖縄」（22.4%）、「北海道」（19.0%）、海外は「ヨーロッパ」（8.6%）、「ハワイ」（5.2%）「オーストラリア」（5.2%）の順で人気に
- ・円安の影響で、国内旅行の人气が上昇しているのかもしれない

##### <新婚旅行の行き先>

	1位	2位	3位
1年以内に結婚した人	沖縄（22.4%）	北海道（19.0%）	ヨーロッパ（8.6%）
回答者全体	ハワイ（13.6%）	北海道（10.7%）	沖縄（10.3%）

明治安田総合研究所 エコノミスト 前田 和孝が  
新婚旅行にかかる行き先 円安の影響について分析！

#### 4. 理想の有名人夫婦（詳細は25ページ参照）

##### ■「大谷翔平・真美子」夫妻が初登場でトップに！

同率トップで「ヒロミ・松本伊代」夫妻もV4達成！

- ・第1位は、今年結婚した「大谷翔平・真美子」夫妻。幅広い年代から多くの支持を集め、初登場でトップに。「献身的に夫を支えているから」、「お互いをリスペクトし合えている関係性に見えるから」など、世界で活躍する大谷選手を支える真美子夫人に共感する声が多くあがりました
- ・同じく、同率で第1位の「ヒロミ・松本伊代」夫妻はV4を達成！「お互いを尊重しているので」など、夫婦のあり方に多くの支持が！
- ・第3位は「DAIGO・北川景子」夫妻。20・40代ではトップ、30代では2位と、特に若い年代から多くの支持を集めました
- ・第4位は「唐沢寿明・山口智子」夫妻。40・50代での支持が多く、「同年代で憧れなので」という声も！
- ・第5位は「桑田佳祐・原由子」夫妻。「自分の理想とする姿に最も近いような気がする」などの声があがり、60・70代から多くの支持を集めました

## 対象者の属性

1. 調査対象

20～79歳の既婚男女

2. 調査エリア

全国

3. 調査期間

2024年10月10日（木）～10月17日（木）

4. 調査方法

インターネット調査

5. 有効回答者数

1,620人

6. 回答者の内訳

（単位：人）

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
男性	135	135	135	135	135	135	810
女性	135	135	135	135	135	135	810
計	270	270	270	270	270	270	1,620

## 【 目 次 】

<b><u>1. 現在の夫婦関係</u></b>	7ページ
(1) 夫婦円満について	7ページ
(2) 夫婦のプレゼントについて	11ページ
<b><u>2. 夫婦の出会いと結婚</u></b>	13ページ
(1) 出会いのきっかけについて	13ページ
(2) 婚活について	15ページ
(3) 結婚までの交際期間と同棲について	17ページ
<b><u>3. 結婚式・新婚旅行</u></b>	19ページ
(1) 結婚式について	19ページ
(2) 新婚旅行について	21ページ
<b><u>4. 理想の有名人夫婦</u></b>	25ページ

## 1. 現在の夫婦関係

### (1) 夫婦円満について

夫婦円満の秘訣は“よく会話”して“共通の趣味をもつ”こと

#### ① 現在の夫婦関係と円満の秘訣について

○現在の夫婦関係が円満であるかについて聞いてみました。

○「夫婦仲が円満」と回答した人（「円満である」「まあ円満である」の合計）は75.8%と、昨年の74.6%よりも1.2ptアップしました。

○続いて「夫婦円満のために必要なこと」を聞きました。

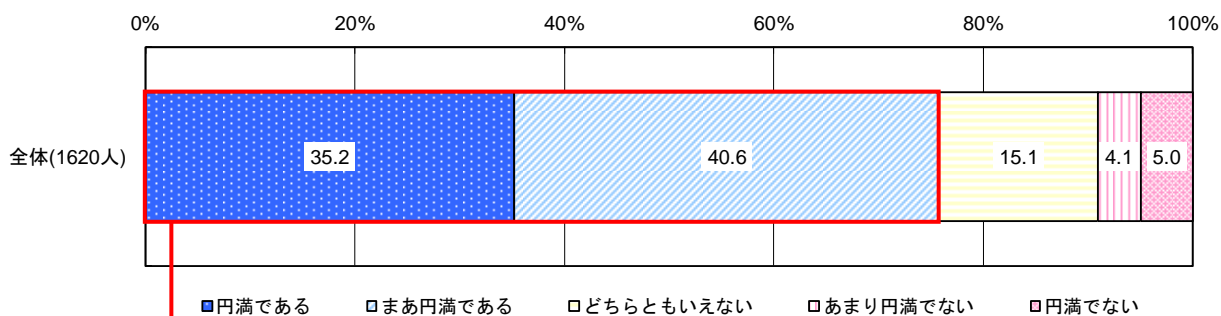
○トップは「よく会話する」（50.2%）、次いで「感謝の気持ちを伝える」（36.9%）、  
「干渉しすぎない」（32.0%）と、程よい距離感は保ちつつ、日常での会話と相手への感謝の気持ちが大切になるようです。

○「夫婦の会話時間」について、“夫婦仲が円満”な人の休日1日あたりの会話時間は、  
4時間30分あり、“夫婦仲が円満でない”人は1時間未満と、4倍以上もの開きがありました。

○仕事や家事など忙しい中でも、夫婦の会話時間をしっかりと取ることが“夫婦円満”の秘訣なのかもしれません。

#### Q. 現在の夫婦関係は円満ですか（単一回答）

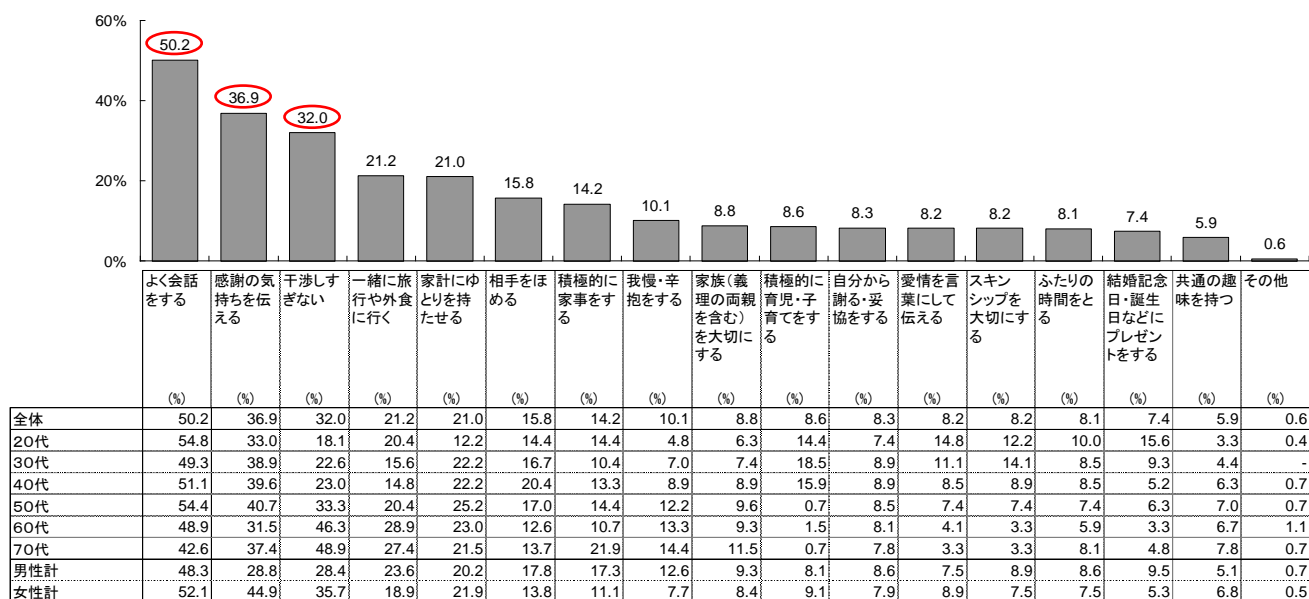
（全体）



75.8%が“夫婦仲が円満”と回答！

Q. 夫婦円満のために必要だと思うことは何ですか（複数回答）

（全体、年代別、男女別）



Q. 夫婦の会話時間を教えてください

（全体、円満・円満でない）

		0分 (%)	1~30分 (%)	~1時間 (%)	~2時間 (%)	~3時間 (%)	3時間超 (%)	平均 (0分含む)
平日	全体	4.8	18.1	26.4	22.0	13.3	15.5	122.7
	円満である計	0.9	12.1	26.1	25.2	16.4	19.1	144.4
	円満でない計	33.3	43.5	12.2	6.1	2.7	2.0	31.1
休日	全体	3.7	9.7	15.6	18.3	14.0	38.8	227.6
	円満である計	0.5	4.3	13.2	18.7	15.9	47.4	270.4
	円満でない計	29.3	35.4	17.0	8.8	2.0	7.5	58.8

“夫婦仲が円満” “夫婦仲が円満でない” 夫婦の会話時間には  
平日で113分、休日で211分の差が！！



## ② 夫婦関係での“不満なこと”

○現在の夫婦関係で不満なことについて聞いてみました。

○“夫婦関係で不満なこと”は、「共通の趣味がない」(16.2%)がトップとなり、次いで「家計に余裕がない」(15.1%)、「ひとりの時間がとれない」(14.0%)の順になりました。

○「共通の趣味」について、“夫婦仲が円満”で「共通の趣味がある」人は53.6%であるのに対して、“夫婦仲が円満でない”人で「共通の趣味がある」人は11.6%と、円満な夫婦の方が共通の趣味をもっている傾向にありました。

○冷めた夫婦関係をあたため直すには、夫婦共通の趣味をもつことが大切かもしれません。

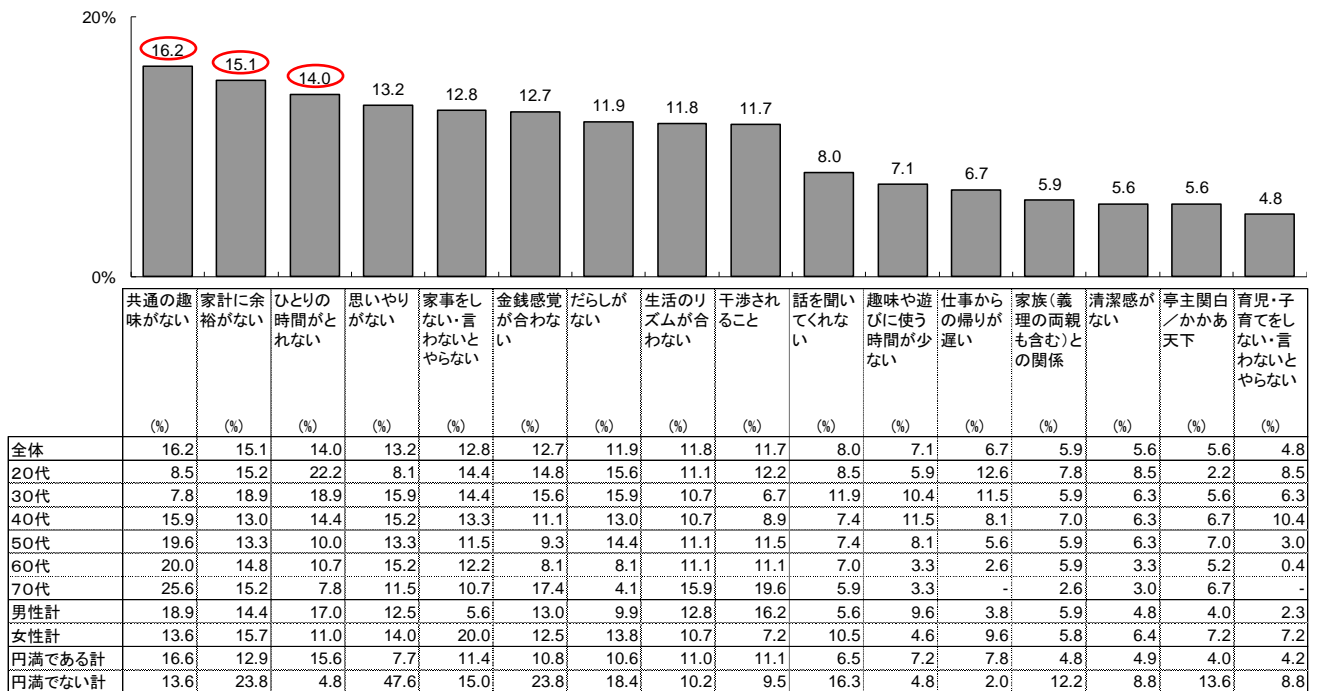
○夫婦間の「共通の趣味」は、「旅行」(39.3%)、「映画鑑賞」(26.1%)、「ウォーキング・ランニング」(21.3%)の順で、夫婦で日常から離れることができる「旅行」がトップとなりました。

○年代別にみると、20代の夫婦間の「共通の趣味」は、「アニメ・漫画」(27.4%)、「映画鑑賞」(25.3%)、「旅行」(23.3%)と、全年代で唯一「旅行」以外の趣味がトップになりました。

○若年層の間では、自宅でも気軽に楽しむことができる趣味が人気となっているのかもしれない。

### Q. 夫婦関係で不満なことは何ですか(複数回答)

(全体、年代別、男女別、円満・円満でない)



Q. 夫婦間の共通の趣味はありますか（単一回答）

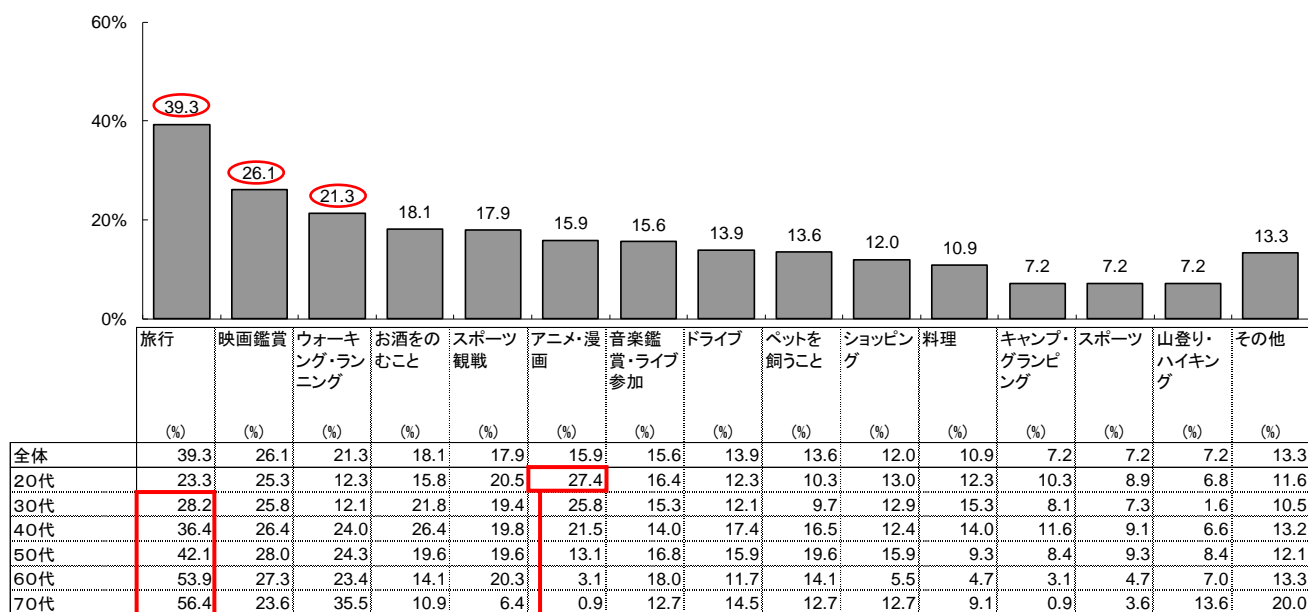
（全体、円満・円満でない）

	ある (%)	ない (%)
全体	45.4	54.6
円満である計	53.6	46.4
円満でない計	11.6	88.4

“夫婦仲が円満” “夫婦仲が円満でない” 夫婦の間には、  
42.0p tの差が！

Q. 夫婦間の共通の趣味を教えてください（複数回答）

（全体、年代別）



20代では「アニメ・漫画」がトップ  
30代～70代では「旅行」がトップに

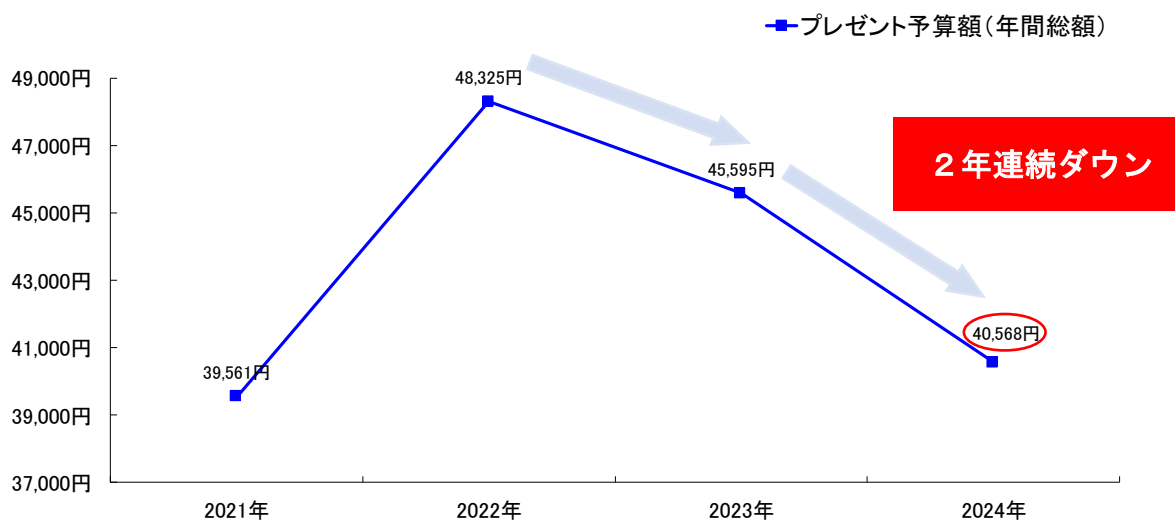
## (2) 夫婦のプレゼントについて

### 物価高の影響で“プレゼント予算”は2年連続ダウン

- 1年間の夫婦間でのプレゼントについて聞いてみました（対象：20代から50代）。
- 1年間のプレゼント予算は40,568円で、昨年の45,595円から5,027円の減少となり、2年連続ダウンとなりました。
- 昨年からプレゼント予算が変化した理由について聞いてみると、トップは「生活費を中心とした家計の余裕がなくなった」（46.7%）、次いで「プレゼント価格の上昇」（13.8%）となりました。
- 昨今の実質賃金の上昇を上回る物価高が、夫婦のプレゼント予算に影響を大きく与える結果となりました。また、プレゼント価格上昇でプレゼントを贈ることを諦めてしまった人も多くいるのかもしれませんが。
- 「夫婦仲が円満」と回答した人の1年間のプレゼント予算は41,332円であるのに対し、「夫婦仲が円満でない」と回答した人は19,852円で、21,480円もの開きがありました。
- お財布事情がきつくても、プレゼント予算を確保することが“夫婦円満”を保つためには大切なのではないのでしょうか。

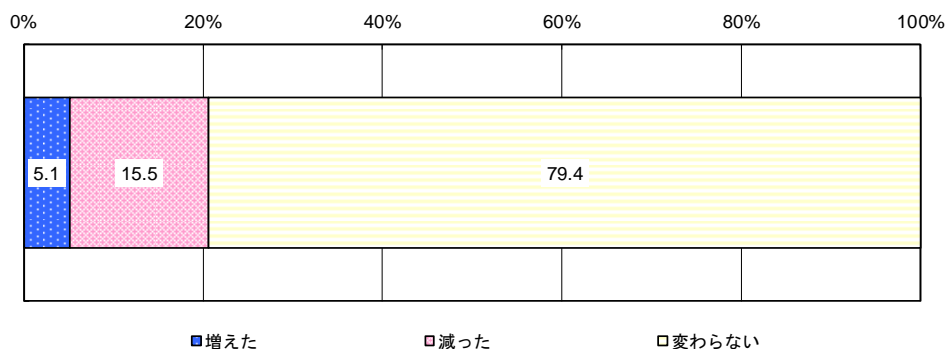
#### Q. 1年間のプレゼント予算を教えてください

（20代から50代が回答。プレゼント予算が0円は含まない）



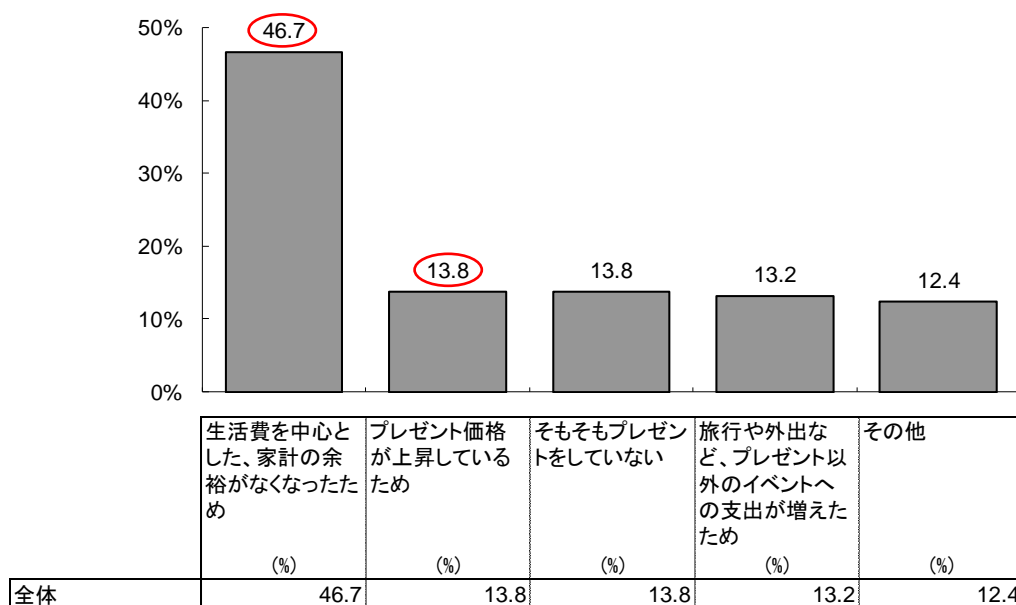
Q. 昨年と比較してプレゼント予算に変化はありますか

(20代から50代が回答)



Q. プレゼント予算が変化した理由は何ですか (単一回答)

(プレゼント予算が「減った」と回答した人 (20代から50代が回答))



Q. 1年間のプレゼント予算を教えてください

(全体、円満・円満でない (20代から50代が回答))

	平均 (円:0円含まない)
全体	40,568
円満である計	41,332
円満でない計	19,852

“円満”な夫婦と“円満でない”夫婦では  
プレゼント予算に21,480円の差が!

## 2. 夫婦の出会いと結婚

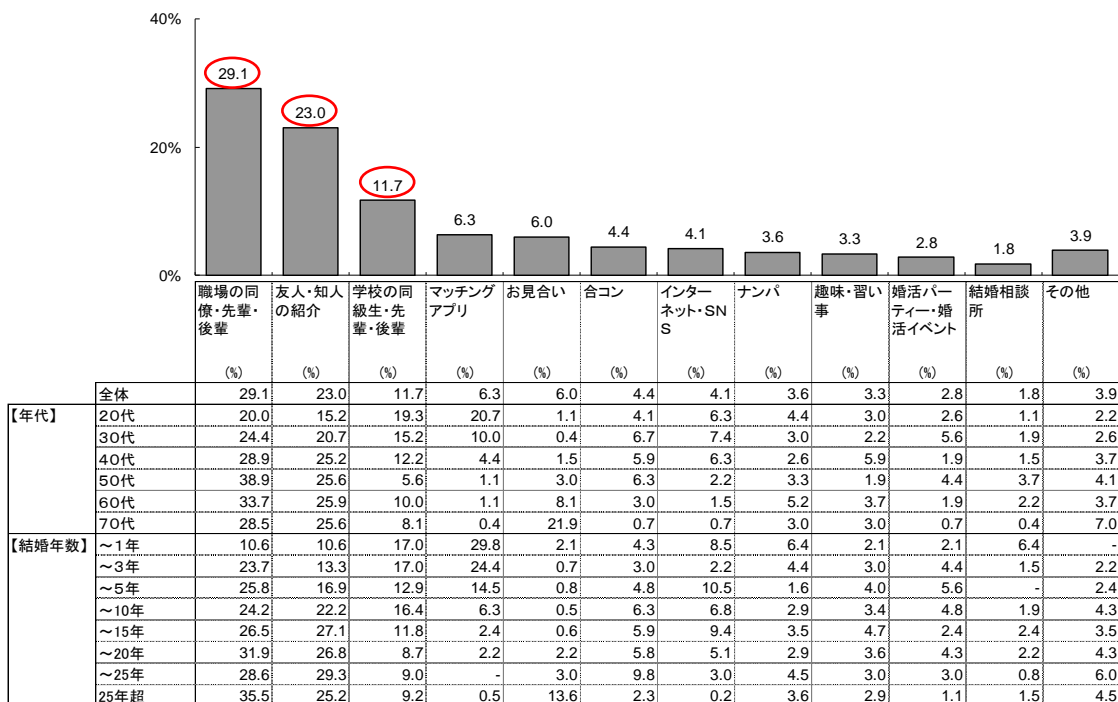
### (1) 出会いのきっかけについて

#### 「マッチングアプリ」が1年以内に結婚した“夫婦の出会いのきっかけ”のトップ

- 夫婦の出会いのきっかけについて聞いてみました。
- 全体では「職場の同僚・先輩・後輩」（29.1%）がトップ、次いで「友人・知人の紹介」（23.0%）、「学校の同級生・先輩・後輩」（11.7%）となりました。
- 1年以内に結婚した夫婦で見ると、「マッチングアプリ」（29.8%）が2年連続でトップ、次いで「学校の同級生・先輩・後輩」（17.0%）、「職場の同僚・先輩・後輩」（10.6%）「友人・知人の紹介」（10.6%）となりました。
- コロナ禍で急速に普及した「マッチングアプリ」が、新たな出会いとして定着したことが伺えます。
- 夫婦の出会いのきっかけが「マッチングアプリ」と回答した人に利用した理由を聞くと、トップは「手軽に出会うことができるから」（53.9%）、次いで「好みの相手を選ぶことができるから」（44.1%）、「職場に出会いがないから」（29.4%）と「出会うまでの 手軽さ」が人気の理由となっているようです。

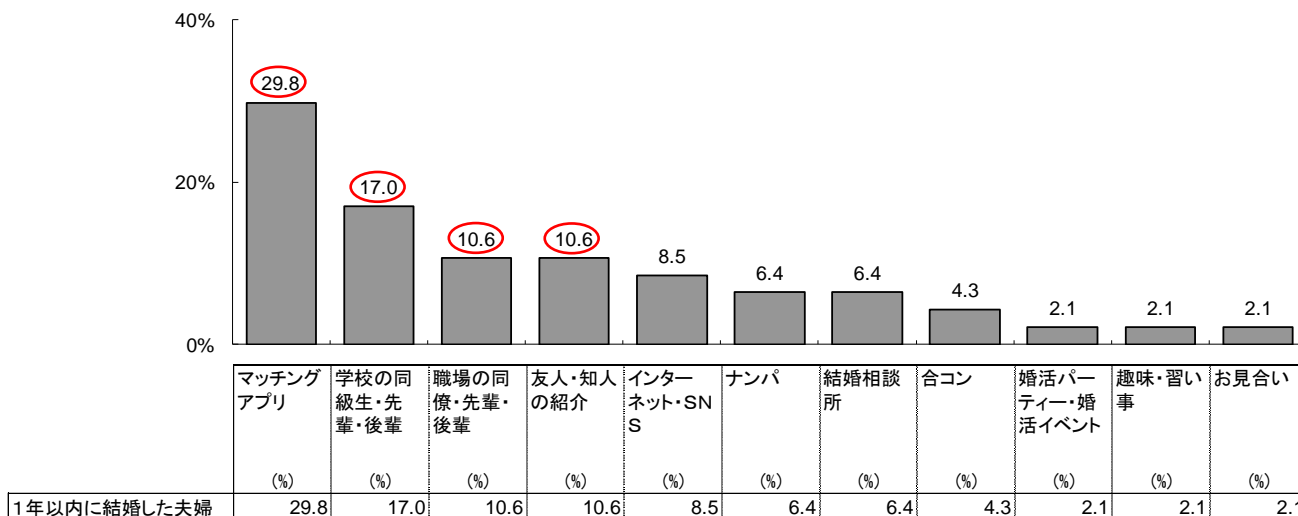
### Q. 夫婦の出会いのきっかけは何ですか（単一回答）

（全体・年代別・結婚年数別）



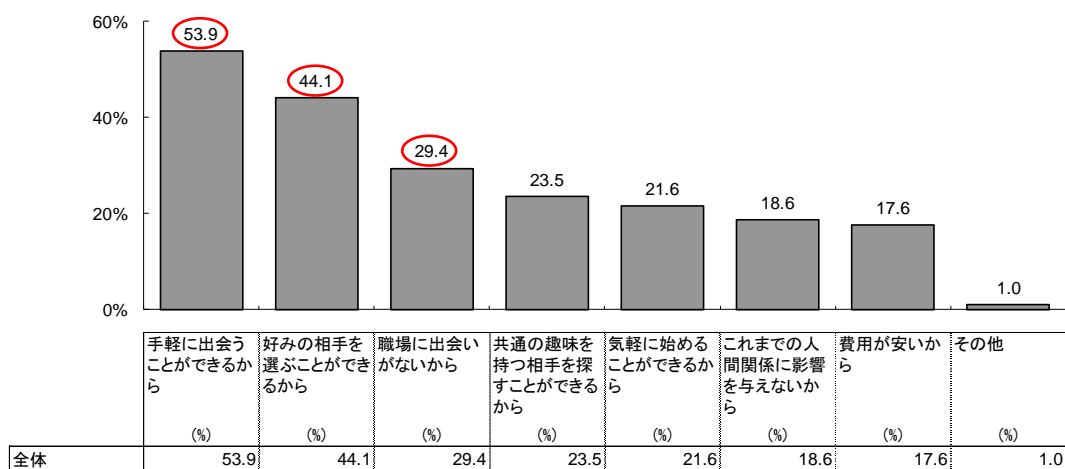
**Q. 夫婦の出会いは何ですか（単一回答）**

（1年以内に結婚した夫婦が回答）



**Q. 「マッチングアプリ」を利用した理由は何ですか（複数回答）**

（「マッチングアプリ」がきっかけで結婚した夫婦が回答）

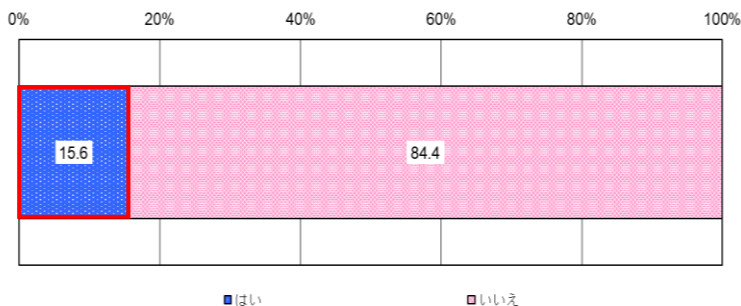


## (2) 婚活について

### “人から紹介される”婚活から、令和は“ひとりで探す”婚活へ

- 結婚を前提としたパートナー探しをする“婚活”をしたことが「ある」と回答した人は全体の15.6%でした。
- 年代別に見てみると、30代の“婚活”経験者が最も多く、5人に1人(21.1%)が“婚活”の経験が「ある」と回答しました。
- 人気の“婚活”方法を聞くと、全体では「マッチングアプリ」(37.2%)がトップ、次いで「婚活パーティー・婚活イベント」(36.4%)、「友人・知人の紹介」(33.2%)となりました。
- 年代別で最も人気の“婚活”方法を見てみると、20代・30代では「マッチングアプリ」(20代:71.2%、30代:59.6%)、40代・50代では「友人・知人の紹介」(40代:43.9%、50代:45.2%)、60代は「婚活パーティー・婚活イベント」(36.1%)、70代は「お見合い」(68.0%)となり、年代によって人気の“婚活”方法は異なることが分かりました。
- 若年層に人気の「マッチングアプリ」は、“ひとり”で手軽に婚活を始めることができることも人気の理由かもしれません。「マッチングアプリ」について良い印象を持っている人に理由を聞くと、「効率的に出会える」「出会いの場が増える」などの意見が多くあがりました。
- “タイパ重視”の若年層にマッチした出会いと言えるかもしれませんが、一方で“ひとり”であるが故に出会いや付き合いについての相談が難しい等などの側面も持ち合わせています。
- 昭和・平成の“人から紹介される”婚活から、令和は“ひとりで探す”婚活へ変化していますが、婚活について気軽に相談できる環境も必要ではないでしょうか。

Q. 婚活したことはありますか(単一回答)  
(全体・年代別)

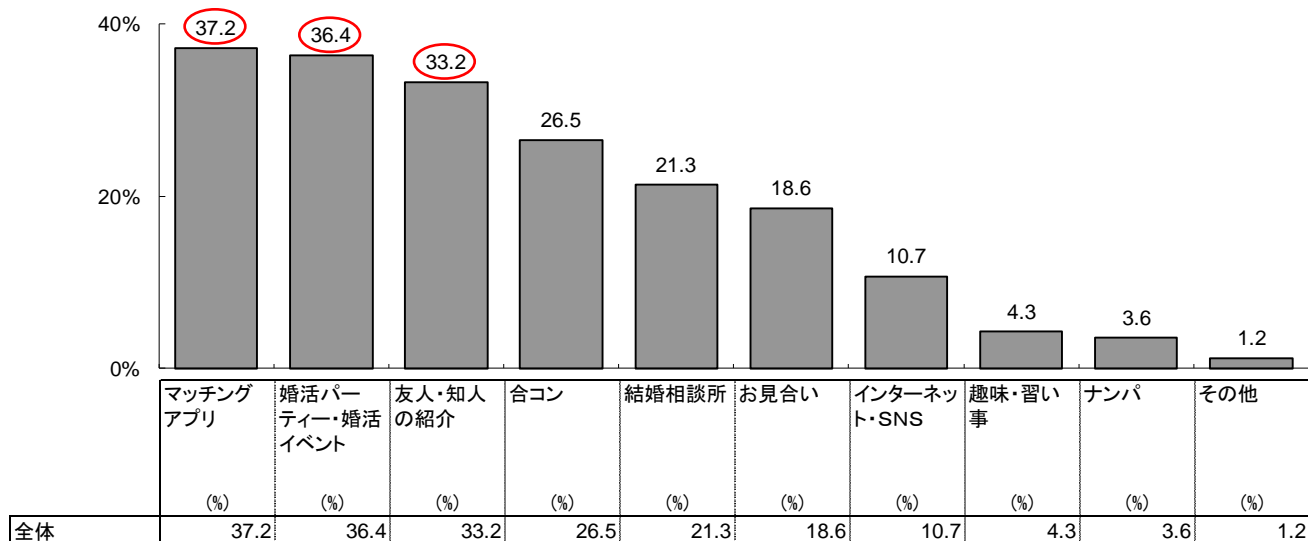


30代の5人に1人が  
“婚活”経験があると回答

	はい	いいえ
全体	15.6%	84.4%
20代	19.3%	80.7%
30代	21.1%	78.9%
40代	15.2%	84.8%
50代	15.6%	84.4%
60代	13.3%	86.7%
70代	9.3%	90.7%

Q. 婚活に使用したことがあるツールを教えてください（複数回答）

（“婚活”をしたことがあると回答した人）

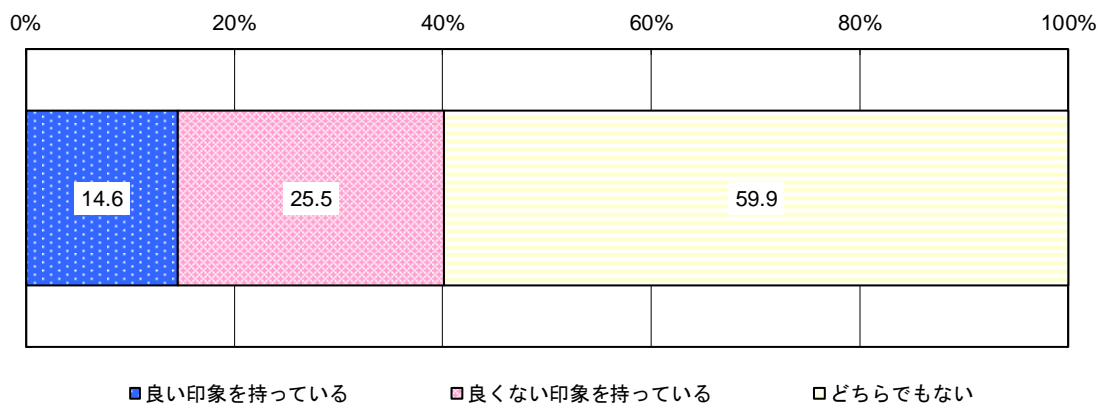


■年代別の“婚活”方法

年代	1位	2位	3位
20代	マッチングアプリ(71.2%)	婚活パーティー・婚活イベント(25.0%)	友人・知人の紹介(23.1%) 合コン(23.1%)
30代	マッチングアプリ(59.6%)	婚活パーティー・婚活イベント(54.4%)	合コン(35.1%)
40代	友人・知人の紹介(43.9%) 合コン(43.9%)	婚活パーティー・婚活イベント(39.0%)	マッチングアプリ(36.6%)
50代	友人・知人の紹介(45.2%)	婚活パーティー・婚活イベント(40.5%) 結婚相談所(40.5%)	合コン(26.2%)
60代	婚活パーティー・婚活イベント(36.1%)	友人・知人の紹介(30.6%) お見合い(30.6%)	結婚相談所(27.8%)
70代	お見合い(68.0%)	友人・知人の紹介(28.0%)	結婚相談所(12.0%)

Q. 「マッチングアプリ」について印象を教えてください

（全体）





### (3) 結婚までの交際期間と同棲について

交際期間は世代によって変わらずも、20代の6割以上が同棲してから結婚へ

- 結婚するまでの交際期間を聞くと、全年代で平均2年7か月となり、年代による大きな変化はありませんでした。
- 結婚するまでに「同棲した」かを聞くと、**20代の6割以上(63.3%)**が「同棲してから結婚をした」と回答しており、全年代の平均34.0%を29.3ptも上回る結果となりました。
- 同棲期間についても、20代では平均1年1か月で、全年代の平均8か月より長期化しているようです。
- 手軽な出会いが若年層に普及していますが、互いの価値観やライフスタイルを慎重にすり合わせてから結婚する夫婦が増えていると言えるのかもしれませんが。

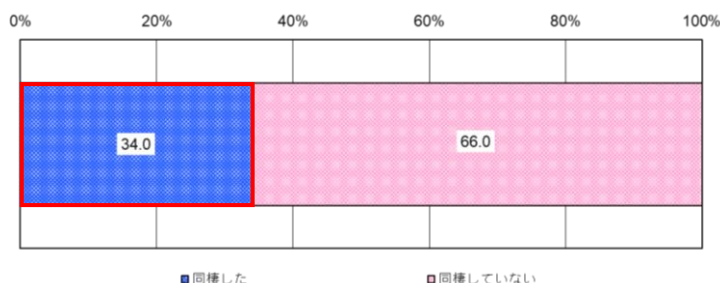
#### Q. 結婚するまでの交際期間を教えてください

(全体・年代別)

	~1年 (%)	~3年 (%)	~5年 (%)	~10年 (%)	~15年 (%)	~20年 (%)	~25年 (%)	25年超 (%)	平均
全体	35.6	40.0	12.7	10.3	0.9	0.6	-	0.1	2年7か月
20代	33.7	40.7	14.1	10.4	0.7	0.4	-	-	2年7か月
30代	30.0	38.9	15.6	14.4	0.7	0.4	-	-	2年10か月
40代	30.4	41.5	11.5	14.1	1.9	0.7	-	-	2年11か月
50代	34.4	41.5	12.2	9.6	1.5	0.7	-	-	2年9か月
60代	40.0	36.7	13.0	9.3	-	0.7	-	0.4	2年6か月
70代	44.8	40.7	9.6	4.1	0.4	0.4	-	-	1年11か月

#### Q. 結婚するまでに同棲しましたか

(全体・年代別)



	同居した	同居していない
20代	63.3%	36.7%
30代	47.0%	53.0%
40代	39.6%	60.4%
50代	23.0%	77.0%
60代	19.6%	80.4%
70代	11.1%	88.9%

**20代の6割以上が「結婚するまでに同棲した」と回答**

Q. 同棲期間を教えてください

(結婚するまでに「同棲した」と回答した人。全体・年代別)

	~1年 (%)	~3年 (%)	~5年 (%)	~10年 (%)	~15年 (%)	~20年 (%)	~25年 (%)	25年超 (%)	平均 (0カ月含む)
全体	18.9	10.4	2.7	1.2	0.3	0.2	0.2	0.1	8か月
20代	32.2	24.1	4.4	2.6	-	-	-	-	1年1か月
30代	25.2	14.1	5.9	1.1	0.7	-	-	-	10か月
40代	21.5	10.7	3.3	2.6	0.7	0.4	0.4	-	11か月
50代	13.7	6.7	0.7	0.7	-	0.7	0.4	-	7か月
60代	13.3	4.1	0.7	0.4	0.4	0.4	-	0.4	6か月
70代	7.4	2.6	0.7	-	-	-	0.4	-	3か月

平均同棲期間は20代が最長  
全体平均よりも3か月長い結果に！

### 3. 結婚式・新婚旅行

#### (1) 結婚式について

「結婚式をあげた」人はコロナが明けて回復傾向に  
 結婚式をあげる理由のトレンドは“自分自身の思い出を大切にしたい”から

- 「結婚式をあげた」かについて聞くと、“1年以内に結婚した”夫婦では約半数(51.1%)が「あげた」と回答しました。
- 年別の“1年以内に結婚した”人の回答結果と比較すると、2023年の44.8%から6.3pt、2022年の31.9%より19.2pt上昇しています。コロナが明けて結婚式をあげる人も回復傾向にある様子がわかります。
- 「結婚式をあげた理由」については、回答者全体では「家族・親戚が望んでいたため」(35.8%)がトップでしたが、“1年以内に結婚した”人の「結婚式をあげた理由」は「自分の思い出に残したい」(41.7%)が1位になりました。
- 結婚への価値観が多様化していくなかで、“家族や親戚のため”ではなく、“自分自身の思い出を大切にするため”に結婚式をあげている人が増えてきているようです。

#### Q. 結婚式をあげましたか

(全体・年代別・結婚年数別)

		あげた (%)	あげていない (%)
【年代】	全体	72.8	27.2
	20代	52.6	47.4
	30代	60.0	40.0
	40代	69.6	30.4
	50代	81.5	18.5
	60代	80.7	19.3
	70代	92.2	7.8
【結婚年数】	～1年	51.1	48.9
	～3年	49.6	50.4
	～5年	53.2	46.8
	～10年	57.0	43.0
	～15年	68.8	31.2
	～20年	65.2	34.8
	～25年	78.9	21.1
	25年超	91.8	8.2

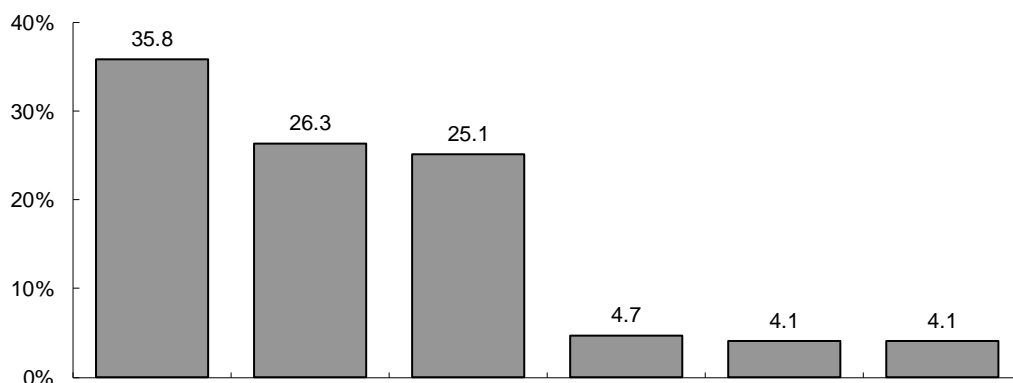
#### ■年別の“結婚して1年以内”の人の回答結果

	あげた	あげていない
2024年	51.1%	48.9%
2023年	44.8%	55.2%
2022年	31.9%	68.1%

2022年から19.2ptアップ

Q. 結婚式をあげた理由を教えてください（単一回答）

（「結婚式をあげた」と回答した人。全体・結婚年数別）



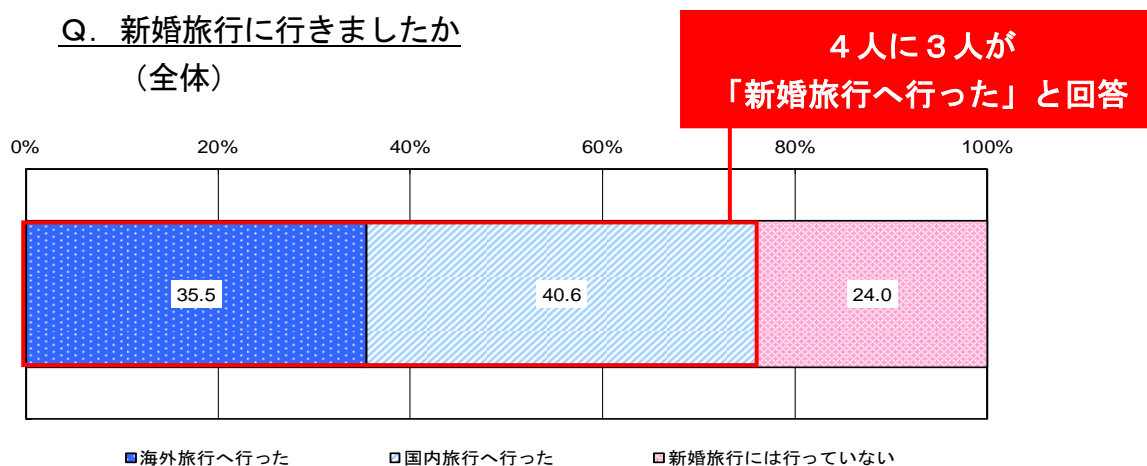
	家族・親戚が望んでいたため (%)	自分の思い出に残したかったため (%)	配偶者が望んでいたため (%)	結婚生活の満足度に関わるため (%)	周囲の友人があげていたため (%)	その他 (%)
全体	35.8	26.3	25.1	4.7	4.1	4.1
【結婚年数】						
～1年	25.0	41.7	27.1	4.2	-	2.1
～3年	19.4	41.8	32.8	3.0	1.5	1.5
～5年	21.2	25.8	40.9	7.6	1.5	3.0
～10年	28.8	28.0	36.4	2.5	1.7	2.5
～15年	23.9	35.9	35.0	2.6	0.9	1.7
～20年	32.2	20.0	37.8	4.4	1.1	4.4
～25年	33.3	22.9	27.6	4.8	7.6	3.8
25年超	45.2	22.5	15.3	5.5	6.0	5.5

## (2) 新婚旅行について

### 円安の影響で、新婚旅行は国内旅行が主流に

- 「新婚旅行へ行った」人は約4人に3人（76.1%）で、「海外旅行へ行った」人は35.5%、「国内旅行へ行った」人は40.6%という結果になりました。
- “1年以内に結婚した”人に聞くと、61.7%が新婚旅行へ行っており、「海外旅行へ行った」人は18.1%、「国内旅行へ行った」人は43.6%と、国内が主流となっています。
- “1年以内に結婚した”人に新婚旅行にかかった費用を聞くと、「海外旅行へ行った」人は平均77万6,794円、「国内旅行へ行った」人は平均22万7,854円と、海外旅行の方が約3倍多くの費用がかかっているようです。
- “1年以内に結婚した”人のうち、「国内旅行に行った」・「新婚旅行に行かなかった」と回答した人に、海外旅行へ行かなかった理由を尋ねると、「国内に行きたい旅行先があったから」（35.1%）、「海外旅行は円安の影響で費用が高いから」（15.6%）、「十分なスケジュールを確保できなかったから」（15.6%）「新婚旅行に関心なかったから」（15.6%）、が上位となりました。
- “1年以内に結婚した”人に新婚旅行の行き先を聞くと、国内は「沖縄」（22.4%）、「北海道」（19.0%）、「京都」（6.9%）「福岡」（6.9%）の順で人気となっており、海外は「ヨーロッパ」（8.6%）、「ハワイ」（5.2%）「オーストラリア」（5.2%）が上位の結果となりました。
- “結婚して5年以内”の夫婦から「海外旅行へ行った」と回答する人が大幅に減っています。約5年前に始まったコロナ禍で海外旅行の需要が大きく減少し、コロナ明けとなった今でも円安の影響で需要が戻らないこともあってか、国内旅行の人気上昇しているようです。

#### Q. 新婚旅行に行きましたか (全体)



### Q. 新婚旅行に行きましたか

(全体・年代別・結婚年数別)

		海外旅行へ行った (%)	国内旅行へ行った (%)	新婚旅行には 行っていない (%)
	全体	35.5	40.6	24.0
【年代】	20代	17.4	38.1	44.4
	30代	26.7	40.4	33.0
	40代	36.3	39.6	24.1
	50代	55.9	27.4	16.7
	60代	52.6	29.3	18.1
	70代	24.1	68.5	7.4
【結婚年数】	～1年	18.1	43.6	38.3
	～3年	14.8	48.1	37.0
	～5年	15.3	31.5	53.2
	～10年	30.0	38.6	31.4
	～15年	33.5	37.6	28.8
	～20年	38.4	38.4	23.2
	～25年	54.9	21.1	24.1
	25年超	44.3	46.4	9.4

結婚5年以内から減少

### Q. 新婚旅行にかかった費用を教えてください

(「新婚旅行へ行った」と回答した人。全体・結婚年数別)

#### ■ 「海外旅行に行った」人

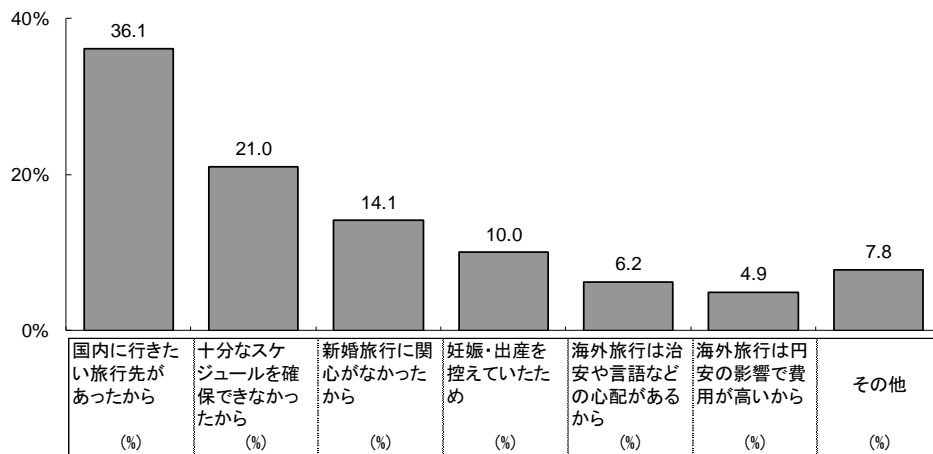
		～10万円 (%)	～20万円 (%)	～30万円 (%)	～50万円 (%)	～100万円 (%)	～150万円 (%)	～200万円 (%)	200万円超 (%)	平均
	全体	2.6	7.8	13.4	29.0	37.7	5.2	3.5	0.7	653,099円
【結婚年数】	～1年	-	-	5.9	17.6	70.6	-	5.9	-	776,794円
	～3年	10.0	5.0	5.0	25.0	25.0	20.0	10.0	-	831,502円
	～5年	-	-	10.5	15.8	47.4	10.5	10.5	5.3	1,026,737円
	～10年	3.2	8.1	14.5	17.7	43.5	8.1	3.2	1.6	681,274円
	～15年	7.0	8.8	7.0	26.3	40.4	10.5	-	-	626,940円
	～20年	5.7	5.7	13.2	22.6	37.7	7.5	7.5	-	706,660円
	～25年	-	8.2	19.2	32.9	32.9	1.4	4.1	1.4	611,658円
	25年超	1.5	9.1	14.2	34.3	35.4	2.9	2.2	0.4	606,241円

#### ■ 「国内旅行に行った」人

		～10万円 (%)	～20万円 (%)	～30万円 (%)	～50万円 (%)	～100万円 (%)	～150万円 (%)	平均
	全体	35.8	34.1	16.3	11.1	2.6	0.2	208,309円
【結婚年数】	～1年	34.1	34.1	9.8	19.5	2.4	-	227,854円
	～3年	35.4	26.2	24.6	9.2	4.6	-	230,000円
	～5年	28.2	41.0	17.9	10.3	2.6	-	209,128円
	～10年	38.8	36.3	11.3	12.5	1.3	-	191,175円
	～15年	39.1	35.9	6.3	14.1	3.1	1.6	207,141円
	～20年	41.5	26.4	20.8	3.8	7.5	-	228,774円
	～25年	32.1	28.6	28.6	10.7	-	-	205,500円
	25年超	34.8	35.9	16.7	10.8	1.7	-	202,025円

Q. 海外旅行に行かなかった理由を教えてください

(全体・結婚年数別)



	国内に行きたい旅行先があったから (%)	十分なスケジュールを確保できなかったから (%)	新婚旅行に関心がなかったから (%)	妊娠・出産を控えていたため (%)	海外旅行は治安や言語などの心配があるから (%)	海外旅行は円安の影響で費用が高いから (%)	その他 (%)
【結婚年数】 全体	36.1	21.0	14.1	10.0	6.2	4.9	7.8
~1年	35.1	15.6	15.6	7.8	3.9	15.6	6.5
~3年	37.4	13.0	10.4	11.3	4.3	7.0	16.5
~5年	21.0	14.3	22.9	17.1	2.9	5.7	16.2
~10年	36.6	17.2	16.6	13.8	7.6	3.4	4.8
~15年	34.5	23.0	15.0	13.3	3.5	5.3	5.3
~20年	30.6	22.4	20.0	9.4	11.8	4.7	1.2
~25年	33.3	23.3	21.7	15.0	-	3.3	3.3
25年超	42.6	27.0	8.1	4.3	8.4	2.3	7.2

## ～エコノミスト 前田 和孝はこう見る！～

### ■明治安田総合研究所 エコノミスト 前田 和孝



1年以内に結婚した人のうち、新婚旅行に行った人は61.7%と、昨年の47.9%を大きく上回りました。このうち、「海外旅行へ行った」人は18.1%、「国内旅行へ行った」人は43.6%で、円安の影響で国内旅行を選ぶ人が多い傾向は昨年から変わっていません。観光庁によれば、2024年4-6月期の日本人国内宿泊旅行消費額は5.1兆円と、2019年同期比+12.3%となっています。宿泊費上昇の影響もありますが、国内の旅行消費は堅調に推移しています。

旅行先は「沖縄」、「北海道」といったリゾート地が根強い人気を誇り、「京都」や「福岡」がこれに続きます。新婚旅行は夫婦にとって特別なイベントですから、費用もそれなりにかける人が多いとみられます。この点、インバウンドに限らず、新婚旅行も地域活性化につながるかもしれません。観光業は地域経済の重要な担い手であり、新婚旅行の先に選んでもらえれば、良い思い出とともに口コミの拡がりも期待でき、周辺の飲食店も含めて観光地は潤います。

また、近年は旅行先を選ぶ際にSNSを重視する人が多いようです。フォトジェニックな風景や、体験できるアクティビティなどについて、SNSを通じたプロモーションもカギと言えるでしょう。



#### 4. 理想の有名人夫婦

**「大谷翔平・真美子」夫妻が初登場でトップに！  
同率トップで「ヒロミ・松本伊代」夫妻もV4達成！**

- 毎年恒例の「理想の有名人夫婦」について聞いてみました。
- 第1位は、今年結婚した「大谷翔平・真美子」夫妻。幅広い年代から多くの支持を集め、初登場でトップとなりました。MLB史上初の50／50達成やワールドシリーズ制覇など、世界で活躍する大谷選手を支える真美子夫人に共感する声も多く、「献身的に夫を支えているから」「微笑ましい」などの声があがりました。
- 同じく、同率で第1位の「ヒロミ・松本伊代」夫妻はV4を達成しました。男女ともに多くの支持を集めており、理想の夫婦のイメージが定着していることが伺える結果となりました。
- 第3位は「DAIGO・北川景子」夫妻。30代ではトップ、20・40代では第2位と、特に若い年代からの人気が高くなっています。
- 第4位は「唐沢寿明・山口智子」夫妻。「同年代で憧れなので」という声もあり、特に同年代の40・50代から多く支持を集めています。
- 第5位は「桑田佳祐・原由子」夫妻がランクイン。「自分の理想とする姿に最も近いような気がする」などの理由で、60・70代の支持を多く集めました。

#### Q. 理想の有名人夫婦は（単一回答）※敬称略

##### 理想の有名人夫婦トップ10

順位	理想の有名人夫婦	占率	回答者数	昨年順位
1位	大谷翔平・真美子	6.7%	108人	-
1位	ヒロミ・松本伊代	6.7%	108人	(1位)
3位	DAIGO・北川景子	6.6%	107人	(2位)
4位	唐沢寿明・山口智子	5.2%	84人	(3位)
5位	桑田佳祐・原由子	4.3%	70人	(4位)
6位	藤井隆・乙葉	4.0%	65人	(5位)
7位	西川きよし・西川ヘレン	3.3%	53人	(17位)
8位	星野源・新垣結衣	3.1%	51人	(10位)
9位	杉浦太陽・辻希美	3.0%	48人	(6位)
10位	水谷豊・伊藤蘭	2.5%	41人	(12位)

順位	理想の有名人夫婦	占率																				
		20代							男性							女性						
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	20代	30代	40代	50代	60代	70代			
1位	大谷翔平・真美子	6.7%	10.0%	5.2%	5.6%	2.6%	6.7%	10.0%	7.0%	10.4%	5.2%	3.7%	3.0%	8.9%	11.1%	6.3%	9.6%	5.2%	7.4%	2.2%	4.4%	8.9%
1位	ヒロミ・松本伊代	6.7%	2.6%	6.3%	5.2%	11.1%	8.1%	6.7%	6.3%	3.0%	7.4%	3.0%	12.6%	5.9%	5.9%	7.0%	2.2%	5.2%	7.4%	9.6%	10.4%	7.4%
3位	DAIGO・北川景子	6.6%	8.5%	7.4%	7.4%	7.8%	5.9%	2.6%	3.8%	7.4%	3.7%	5.2%	2.2%	2.2%	2.2%	9.4%	9.6%	11.1%	9.6%	13.3%	9.6%	3.0%
4位	唐沢寿明・山口智子	5.2%	1.1%	4.1%	7.0%	8.5%	6.7%	3.7%	4.9%	1.5%	5.2%	6.7%	5.2%	7.4%	3.7%	5.4%	0.7%	3.0%	7.4%	11.9%	5.9%	3.7%
5位	桑田佳祐・原由子	4.3%	0.7%	2.2%	3.0%	4.8%	7.4%	7.8%	4.9%	0.7%	3.0%	3.0%	5.2%	11.9%	5.9%	3.7%	0.7%	1.5%	3.0%	4.4%	3.0%	9.6%
6位	藤井隆・乙葉	4.0%	3.3%	5.6%	9.3%	4.4%	0.7%	0.7%	3.0%	4.4%	2.2%	8.1%	2.2%	0.7%	-	5.1%	2.2%	8.9%	10.4%	6.7%	0.7%	1.5%
7位	西川きよし・西川ヘレン	3.3%	0.7%	1.5%	1.9%	2.6%	6.3%	6.7%	3.7%	0.7%	1.5%	2.2%	4.4%	8.9%	4.4%	2.8%	0.7%	1.5%	1.5%	0.7%	3.7%	8.9%
8位	星野源・新垣結衣	3.1%	6.7%	3.7%	2.2%	1.9%	3.3%	1.1%	3.6%	10.4%	3.7%	1.5%	1.5%	3.7%	0.7%	2.7%	3.0%	3.7%	3.0%	2.2%	3.0%	1.5%
9位	杉浦太陽・辻希美	3.0%	8.1%	5.2%	2.6%	0.7%	0.7%	0.4%	1.2%	1.5%	2.2%	1.5%	0.7%	1.5%	-	4.7%	14.8%	8.1%	3.7%	0.7%	-	0.7%
10位	水谷豊・伊藤蘭	2.5%	1.5%	0.4%	1.1%	3.0%	5.9%	3.3%	2.8%	1.5%	0.7%	1.5%	3.7%	5.2%	4.4%	2.2%	1.5%	-	0.7%	2.2%	6.7%	2.2%

※各年代のトップ3を網掛け表示